

Fukushima University International Center

FUIC

楽しみながら異文化交流

Buddy制度

3

2024.MAR

Full of smiles!

福島大学の国際交流

世界への扉がここにある

協定校×出身大学の紹介

英語学習の新たなステージへ

C1 Project

留学生に
インタビュー

福大から世界へ!

留学Style

新しい瞬間、
新たな世界。

広がる可能性、
未知の冒険へ。



1 来日後のサポート

新学期が始まる約半月前から、留学生たちが来日します。福島駅での出迎えにはじまり、留学生寮までの案内、市役所や銀行での手続きなど、この時期は手厚いサポートが必要です。初めての福島での生活に不安を抱えている留学生にとって、バディは心強い味方。少しでも早く生活に慣れ、充実した毎日を送るために、サポートが欠かせません。



福島駅で留学生のお出迎え
ようこそ、福島へ!!

駅から寮へ案内し、入寮を手伝います。一緒に生活用品の買い出しに行くことも



日本語勉強中の留学生にとって、市役所などでの書類記入や窓口での説明を理解することは難しいので、お手伝いは必要不可欠です

2 大学生活

大学生活のサポートとして、キャンパス内の案内や施設の紹介、定期券の購入方法、ライブキャンパスの使い方など、様々な情報を共有します。学期前には国際交流センターが開催する留学生ガイダンスがありますので、一緒に参加して、履修や授業について相談に乗ってあげましょう。もし、留学生がサークルとの交流を希望していれば、見学までの手助けもお願いします。留学生生活を一緒に楽しく過ごすために、無理のない範囲で活動してください。



楽しみながら
異文化交流

バディ制度

Buddy

日本人学生が留学生の学修と生活全般の支援を行うバディ制度。留学生の良き友人として共に楽しみながら活動を行っています。



スポーツフェスティバルや大学祭のイベントも紹介



今度は私が助けられる番

留学生が帰国しても、海外旅行や派遣留学で再会し、更に絆を深めていく場合もあります

3 良き友人として

お互いの言語を学び合う言語交換で語学力を向上させたり、文化を紹介しあったり、交流会を開催したり...。どのような交流をしていくかは、お互いで話し合って決めましょう。仲良くなった仲間たちと出かける時には、福島と日本の良さを伝えてください。共に同じ時を過ごした思い出は大切な宝物です。



地域のイベントにも積極的に参加



留学生と交流することで、今まで知らなかった日本の文化を再発見

4 バディになるには

「バディ登録票」*を国際交流センターに提出してください。留学生の渡日時や、外国人が参加するイベントが実施される時に、登録メールアドレスに案内をお送りします。渡日時期は、参加可能なバディ全員でサポートを行います。後日希望条件を元に国際交流センターでマッチングを行い、対面していただきます。その後は、学生同士で連絡を取り合い、活動を行なっていきます。*国際交流センターで配布しています。HPからダウンロードすることもできます。



Q 語学に自信がありませんが、参加できますか?

基本的に日本語での活動となります。日本語が話せない留学生のバディには、留学経験者や、語学が得意な学生をマッチングします。登録時に希望があればお知らせください。

Q 活動は何人で行うのですか?

一人の留学生に対して複数人のバディが配置されることがほとんどです。他のバディと協力しあって活動することができますので、無理なく活動することが可能です。

Buddy's voice

入学当初から国際交流に興味がありましたが、日本語以外の言語に自信が持てず積極的な活動ができずにいました。しかし、バディ制度へ登録をして活動を始めてみると、言語の壁を感じることなく、バディや留学生のみなさんと交流をすることができました。留学生は日本語で話しかけてくれたり、英語やドイツ語などの言語を教えてくださいるので、互いに学び合い、助け合いながら活動することができます。留学生との交流の機会が増えるだけでなく、文化や価値観など様々なことを吸収することができると思うので、バディ活動に興味があるけど迷っている方は、ぜひ一歩踏み出してほしいです!



経済経営学類
まきな
菊池 菜々子さん



留学生 + バディチームで
スポフェスに参加しました



食農学類
やまざき あいな
山崎 愛奈さん

留学生と楽しそうに英語で話している先輩の姿があまりにも刺激的かつ魅力的だったので、私も海外の人と異文化交流をしたいと思い、バディ活動を始めました。留学生はいろんなことに目をキラキラさせて、新鮮な気持ちで生活していますが、そんな彼らと交流していると私までワクワクした気持ちになります。また、自国の常識は世界の非常識とよく言われますが、様々な国籍の人と会話している中でそれらを感じることがあります。私はその発見にこそ価値があり、面白さがあると思います。興味がある方は一緒に活動しましょう!そして、自分の世界を広げてみてはいかがでしょうか。



福島の良いところを留学生たちに紹介しています

世界への扉がここにある

OUR PARTNER UNIVERSITIES



福島大学の学生交流協定校

福島大学が学生交流協定を結んでいる大学は、世界17カ国に35校ありますが、特に派遣・受入が盛んな大学をご紹介します。福島大学生は、これらの大学で半年から一年間の交換留学ができます。募集は毎年秋に開始されます。 ※協定校情報は2024年3月1日時点のものです。



詳細は協定校情報でご確認ください。



Europe and Middle East ヨーロッパ・中東

英語を母国語としない国でも、多くの授業が英語で提供されています。欧州各国への移動が容易で、交通費も比較的手頃なので、歴史あるさまざまな文化に触れることができます。



【ドイツ】 ミュンスター・シュロスガルデン
ミュンスター応用科学大学
FH Münster University of Applied Sciences
87の学位、38の修士プログラムがあり、他の応用科学大学よりも割合が高い。実践重視、学際的な大学として発展している。



【ドイツ】 ハノーファー
ハノーファー大学
Leibniz University Hannover
ドイツで最も古い歴史を持つ理工系大学で、9つの学部の他複数の研究所を持っている。ハノーファーは州都として政治と経済を担っている。



【ドイツ】 ルードヴィヒスハーフェン
ルードヴィヒスハーフェン経済大学
Ludwighofen University of Business and Society
ビジネス系の学術分野において高い教育と研究に定評がある。ビジネス英語コースやドイツ語授業、留学生のための授業も多数提供している。



【ドイツ】 ボーフム
ルール大学ボーフム
Ruhr-University Bochum
ドイツで最初にできたキャンパス大学。20ほどの学部がある。日本史学と日本語学の2科があり、ドイツにおける日本研究の中心的地位を確立している。



【スペイン】 サラゴサ
サラゴサ大学
University of Zaragoza
スペインの礎といわれるアラゴン王国の古都サラゴサ州唯一の公立大学。州3県にキャンパスを持つ。ほとんどの学科で英語科目が設定されている。



【オランダ】 フローニンゲン
ハンザUAS・フローニンゲン大学
Hanze Hogeschool Groningen University of Applied Sciences
オランダ北部最大の応用科学大学。国際的な学習環境で、教育・研究面でもトップクラス。施設は新しく快適に学習に取り組むことができる。



【ハンガリー】 ブダペスト
カーロイ・ガシュパール・カルビン派大学
Károli Gáspár University of the Reformed Church in Hungary
神学部、法学部、人文学部、教員養成学部、社会学部の5学部で構成されており、日本語学部が提供する日本語科目や英語による科目を履修することも可能。



【セルビア】 ペオグラード
ペオグラード大学
University of Belgrade
学生数約10万人を有するセルビアで最も歴史ある大学。日本語・日本文化専攻課程があり、旧東欧圏では権威ある日本語教育機関である。

ここがオススメ

- 週末などを利用して欧州各国に気軽に旅行できる
- 日本語学科をもつ協定校が多い



【ルーマニア】 ブカレスト
ブカレスト大学
University of Bucharest
歴史ある総合大学。大学をあげて日本語教育に力を入れており、ルーマニアでは初となる日本語センターが設立されている。



【スロベニア】 リュブリャナ
リュブリャナ大学
University of Ljubljana
国内で最初に設立された最大規模の大学。キャンパスはなく、23学部の学部棟が市内に点在している。文学・文芸関連を専攻している学生のみ留学可能。



【トルコ】 アンカラ
中東工科大学
Middle East Technical University
工学・自然科学の教育と研究に特化している権威ある国立大学。講義は全て英語で行われており、留学生は全ての学部の授業を受けることが可能。



Asia アジア



アジア圏の言語習得はグローバルキャリアにおいてプラスになります。欧州からの留学生も在籍しているため留学生同士は英語でコミュニケーションをとる機会も多く、英語力を伸ばすこともできます。



【中国】 重慶
重慶理工大学
Chongqing University of Technology
重慶市が確立した重点建設大学の一つ。基礎工学が強く、自動車工業や変速技術等は国内でも先進的レベル。英語による授業も数多く提供されている。



【中国】 保定
河北大学
Hebei University
重点総合大学として95の学部専攻を持つ。広大なキャンパスには各種施設が充実している。図書館の所蔵文献は390万冊で河北省最大規模を誇る。



【中国】 上海
華東師範大学
East China Normal University
師範系総合大学。国際交流を重視しており、多くの留学生が在籍している。キャンパスは上海一美しいと言われる。年に2回短期語学研修を実施している。



【韓国】 太田広域
培材大学校
Pai Chai University
国際化に力点を置いた教育を行っており、チューター制度が完備されているなど、留学生サポートが充実している。

ここがオススメ

- 生活費が欧米諸国に比べて安価
- 時差が少なく、帰国しやすいので、就活にも便利



【台湾】 高雄
文藻外語大学
Wenzhou Ursuline University of Languages
台湾で唯一の総合外国語大学。優れた外国語能力を有する人材を育成する機関として高評価を得ている。英語の科目も充実しているので関連科目の履修も可能。



【台湾】 新北
国立台北大学
National Taipei University
人文・芸術・社会科学に重点を置いた教育を行っており、英語による修士及び博士課程を提供している。中国語など交換留学生の専門科目あり。



【フィリピン】 ケソン
アテネオ・デ・マニラ大学
Ateneo de Manila University
フィリピンでもトップクラスの私立大学。幼稚園から大学院までを備えている。使用される言語は一部研究機関を除いて全て英語である。

North America 北アメリカ



【アメリカ】 サンフランシスコ
サンフランシスコ州立大学
San Francisco State University
全米で「最も多様性のある大学」にランクインしたこともあり、様々な人種・背景の学生と教員が在籍している。



【アメリカ】 アルバニー
ニューヨーク州立大学アルバニー校
University at Albany State University of New York
58の学士号課程、120の修士・博士号課程があり、刑事司法、情報工学、行政学、社会福祉や社会学の分野で高く評価されている。



【アメリカ】 クラークスビル
オザークス大学
University of the Ozarks
学生数780名という小規模校ならではのアウトホームな雰囲気魅力。自然豊かな立地のため、アウトドアスポーツも充実している。



【アメリカ】 ヒューストン
セント・トーマス大学
University of St. Thomas
古くから国際交流が盛んで、海外留学生の受け入れに積極的。都市部へのアクセスが非常に良いことも魅力。

アメリカの大学に直接入学する場合は年間200万から300万円の授業料がかかりますが、交換留学であれば、福島大学に学費を納めることで学ぶことができます。

ここがオススメ

- 多種多様な文化と価値観に触れることができる
- アメリカ英語を学べる



交換留学派遣者数

2023年度に派遣された学生数です。

派遣国	派遣大学	派遣人数
アメリカ	セント・トーマス大学	1
アメリカ	オザークス大学	2
イギリス	ノーサンブリア大学	1
スペイン	サラゴサ大学	1
ドイツ	ハノーファー大学	1



2023年度交換留学生
リ
李 晓蕾さん

河北大学 Hebei University

1921年に設立された長い歴史と深い文化を持つ大学で、3つの大きな敷地には美しい環境が広がっています。私が通うキャンパスには食堂が2つあり、中国各地の料理を手頃な価格で味わうことができます。また、多くの交換留学プログラムにより留学生が多数在籍しているため、国際的な雰囲気に満ちています。保定市も

長い歴史を持つ都市で、かつては直隸省(明清時代に首都に直属していた省)都でもありました。市内には古い建物が多く、あちこちで歴史的な雰囲気を感ずることができます。もちろん美味しい食べ物も多くあります。中でも「驢肉火焼」は有名で、これを目当てに多くの人々が保定市を訪れています。



1. 大学の様子。学内にはスーパーや郵便局なども揃っています
2. キャンパスでは四季折々の美しい風景を楽しむことができます
3. 「驢肉火焼」は、ロバ肉を中国餅に挟んだソウルフードです



2023年度交換留学生
リン
林子涵さん

文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages

台湾唯一の外国語大学で、英語、日本語、韓国語、ドイツ語など多くの言語を学ぶことができます。大学では国際交流と言語学習が重要視されていて、国際的な活動や世界を見渡す豊富な機会が提供されています。キャンパスは立地条件が良く、交通の便も良いので、高雄の魅力を十分に楽しむことができますよ。

大学がある高雄市は南部に位置し、人口は国内で3番目に多い活気あふれる都市です。大きな港と美しい愛河の夜景が有名で、気候は一年を通じて温暖で過ごしやすく、文化的魅力にあふれています。手頃な価格で牛肉麵、タピオカ、さつま芋ボールなどの地元料理を食べることができるので、ぜひ味わってください。



1. キャンパス風景
2. 世界で最も美しい地下鉄駅に選出されたこともある高雄MRT列車の「美麗島駅」
3. 大学の近くには飲食店が点在しているので便利です



2023年度交換留学生
ハリス
ハリリー
Harris Harleyさん

ノーサンブリア大学 Northumbria University

私の大学は多様性に富み、世界中とつながりのあるコミュニティを誇りにしています。学生が学業と人間関係の両面で成長できる環境が提供されており、芸術・科学・ビジネス・工学など、幅広く充実したプログラムにより多彩な教育を受けることができます。「Toon (トゥーン)」の愛称で親しまれるニューカッスルも

多様性を受け入れる街であり、留学生にとって理想的な都市です。芸術やスポーツ、豊かな歴史や建築など、ここには誰もが楽しめる何かがあります。フレンドリーな地元の人や学生と触れ合い、「Geordie spirit」を存分に味わいながら、多くの豊かな経験を積んでください。



1. 近代的な講義棟
2. 歴史的建造物が多く残るニューカッスルの街並み
3. 観光名所でもあるゲーツヘッドミレニアム橋。船を通すためにアーチ橋の全体が横倒しに回転します



2023年度交換留学生
ヒュムメリッヒ
マライケ
Hümmerich Mareikeさん

ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences

私の大学はドイツの北西部にあるノルトライン＝ヴェストファーレン州にあり、実践的な応用科学の分野で高い評価を受けています。美しいキャンパスが市の中心部に複数あり、とても良い環境です。市内には中世の建造物や美しい広場、多くのカフェやレストランがあるので、ドイツの雰囲気を存分に楽しむことができます。また、

小さな港があるハーフェン、美しい景色が広がるアー湖、ノルトキルフエン城などは観光地としても有名です。ミュンスターは電車でベルリンから3時間半の距離で、お隣の国オランダにも1時間と旅行にも便利です。みなさん、ぜひミュンスターに来てくださいね!



1. 大学の写真
2. 学生が多く住んでいるため「自転車の街」と呼ばれています
3. 観光客にも人気のマーケット。週に2回開催されていて新鮮な食品、チーズやパンなどを買うことができます



2023年度交換留学生
カラカス
エムレ
Karakas Emreさん

ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum

ようこそ、ボーフムへ! 1962年に創立された私の大学はインスパイアを与える学習環境と、研究指向の教育を受けることができることで知られています。ボーフム市はルール地域の中心にあり、豊かな文化と活気ある都市の雰囲気が広がる魅力的な街です。滞在中は、魅力的な周辺地域も探索してみてください。世界遺産で

あるツォルフェライン、フォルクヴァンク美術館をはじめ、バルデナイゼーでは自然に触れながらリラックスすることができます。ボーフムとその周辺地域は、文化、歴史、自然が見事に調和した素晴らしい場所です。ここで過ごす時間を単なる学びの場としてだけでなく、冒険者としても楽しんでください!



1. 空から見た大学
2. キャンパスの芝生で寛ぐ学生たち。ランチを食べたり談笑したりする人気の場所
3. 近隣の街デュッセルドルフは多くの日系企業の拠点で日本人街もあります



2023年度交換留学生
ファルクシュ
キッツィ
Farkas Kittsiさん

カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church in Hungary

大学には4つのキャンパスがあり、私が所属する人文学部はブダペストのカルヴィン広場にあります。周辺には他の大学のキャンパスもあるのでレストランや公園が豊富にあり便利です。日本語に興味がある学生たちは、この学部で日本人教師から日本語を学んだり、日本文化に関する知識を深めたり、書道などのクラブ活

動に参加しています。向かいには、ブダペストで一番美しいサボー・エルヴィン図書館があります。19世紀に建てられた城の中にあり、勉強するには最適です。さらに、国立博物館はキャンパスから歩いてわずか10分の距離にあり、周辺には他にも美しい建物や歴史的な場所が点在しています。



1. 人文学部の建物は中心部から少し離れた静かな場所にあり
2. サボー・エルヴィン図書館
3. 伝統工芸カロチャ刺繍は庶民の手によって大切に育まれてきた文化です

留学Style

自分に合う
留学のカチを見つけよう

福島大学には、長期の交換留学と、長期休暇を利用して参加する短期語学研修、各学類で実施する海外演習プログラムがあります。最適な留学となるよう、学びたいことや経験したいことを明確にし、自身に合ったスタイルを選んでください。

短期語学研修



長期休暇中に実施され、派遣先国の語学や文化を集中的に学びます。大学や派遣先協定校の手厚いサポートを受けることができることから、初めて海外に行く方や、長期留学に向けての第一歩としても充実したプログラムです。2023年度は中国・韓国・オーストラリアの短期語学研修を実施しました。

※短期語学研修の費用は2023年度の実績です。渡航費などの諸経費は含まれません。

交換留学



学生交流協定を結んでいる海外の大学に半年または1年間留学をします。国際交流センターが調整役となり、留学準備や派遣中の相談、帰国後までサポートを行います。派遣先大学の学費は、福島大学の学費を納めることで免除されます。募集は毎年秋頃に開始され、翌年夏～秋に派遣されます。

海外研修・演習



各学類のカリキュラムに合わせた特色ある研修や演習が実施されています。フィールドワークやホームステイなどを体験するプログラムもありますので、詳しくは各学類にお問い合わせください。

【経済】

ヒューストン海外インターンシップ(アメリカ)、ドイツ演習(ドイツ)

【理工】

コロラド州立大学演習(アメリカ) など

韓国短期語学研修

中央大学校 / ソウル

研修費用	約23万円
実施時期	8月
派遣期間	約2週間
滞在先	大学寮(二人部屋)

参加者の感想

Nソウルタワーや景福宮、ロッテワールドなどを観光しました。景福宮では韓服を着て散策し、歴史に思いを馳せる有意義な時間を過ごしました。

文化体験



このプログラムでは、韓国語の講義と共に文化体験や様々なアクティビティを通じて韓国の文化を学びます。初級から上級までのクラスがあり、各自のスキルに応じて韓国語または英語で授業が行われます。様々な国籍の学生と共に寮生活を送りながら、充実した毎日を送ることができます。

授業について



授業は学生のレベルや学びたいことに合わせて先生が内容を考えてくれます。ペアワークが多いため、クラスメイトと仲良くなることができました。



オーストラリア 短期語学研修

クイーンズランド大学 / ブリスベン

研修費用	約40万円
実施時期	8～9月
派遣期間	5週間
滞在先	ホームステイ



授業について



参加者の感想

スピーキングを中心に英語の4技能を学習しました。質問しやすい雰囲気だったので、英語力の向上はもちろん、主体性も高めることもできました。

ホームステイ



ベトナム人のファザー、台湾人のマザーと子供がいる家庭に滞在しました。最初は英語がうまく聞き取れませんでした。失敗を恐れずホストファミリーと積極的に話すことで会話力がアップしました。



単位認定制度

語学研修に参加し、定められた時間学習することで最大2単位が付与されます。

中国短期語学研修

華東師範大学 / 上海

研修費用	約10万円
実施時期	9月
派遣期間	2週間
滞在先	大学寮(二人部屋)

華東師範大学の語学研修は、丁寧な指導により中国語初級者から上級者までが安心して学ぶことができます。また、語学学習だけでなく、現地の日本企業などを訪問し、中国で活躍する方々の貴重な意見を聞く機会も提供されています。

授業について



参加者の感想

平日の午前中に3時間行いました。クラスは10ほどのレベルに分かれていて、4技能を総合的に学習します。様々な地域からの学生が集まっており、グローバルな環境でした。

企業訪問



日本企業訪問では、日本と中国の企業や国民性の違いを感じる事ができました。研修前に抱いていたイメージとは違う部分も感じる事が多く、実際に自分の目でみて学ぶことの大切さを実感しました。





America
えんどう こせい
遠藤 晃聖さん
経済経営学類3年
2023年8月からアメリカの
セント・トーマス大学に
交換留学中

遠藤さんの

留学 Timeline

- 2015年08月 中1の時に留学を決意
- 2021年04月 福島大学に入学
- 2022年08月 2年生の時にWEA※に参加

7.5週間滞在して市役所でのインターンシップを行いました。大学を訪問した際知り合った教授やホームステイ先の家族との繋がりもあり、治安も比較的良好ことからセント・トーマス大学を留学先を選びました。
※ 経済経営学類で提供するヒューストンインターンシッププログラム

2022年12月 語学要件 (IELTS 6.5) をクリア
希望する大学に留学するために求められている語学試験のスコアを達成するためにC1 projectに参加し勉強していました。

2023年02月 交換留学学内選考・内定
2023年04月 派遣正式決定
※ 派遣先大学から通知が来て正式決定となります。

2023年05月 渡航手続き開始
留学ビザ取得、健康診断や予防接種、航空券の手配...短期間にやるべきことがたくさんあります!

2023年06月 派遣者説明会

2023年07月 授業登録、寮の手続き

2023年08月 アメリカに出発
セント・トーマス大学に交換留学していた中央大学の友人が空港に見送りにきてくれました。今回の手続きも手伝ってくれてとても心強かったです。



留学中の先輩たちに聞いてみました

交換留学 interview



アメリカに留学をしようと思ったきっかけを教えてください

外国のテレビや洋楽、外国人作家的本が好きで、アメリカの文化に触れながら育ちました。アメリカを知れば知るほど自分の目で見てみたいという気持ちが強くなったこと、福島から出たことがなかったので、自分の視野を広げたい、世界をもっと知りたくて留学を決意しました。将来は海外の大学院への進学も視野に入れています。



中学時代の恩師は海外文化や生活、英語の楽しさを教えてくださいました。

渡航前の準備で一番大変だったことは何でしたか

ワクチン接種です。要求されている種類には輸入するしかないものがあり、取り寄せ対応してくれる病院がなくて、最終的に仙台空港の税関に相談して福島市内のトラベルクリニックで受けることができましたが、予想よりもだいぶ時間がかかってしまいました。寮や履修登録のオンライン手続きもワクチン接種証明書を提出しないと先に進めなかったため焦りました。

優先してやるべきことを教えてください

まずは、派遣希望先の要件を満たすことです。私は高校生の頃から英語に慣れるために、語学学習アプリを活用してネイティブスピーカーとの会話の機会を積極的に作ってきました。また、CI projectに参加して語学試験のための学習をしたことも大いに役立ちました。応募時までに目標スコアを達成するために、前もって計画することが重要だと思います。また、派遣が決定したら、準備することを明確にしましょう。派遣先の大学から求められたことは、とにかくすぐにやるべき。特にアメリカは渡航までのスケジュールが非常にタイトなので、自分を律して手続きを行ってください。

留学を考えている方にアドバイスををお願いします

留学準備中は、学業やアルバイト、留学手続きなどで多忙を極め、精神的に追い込まれました。でも、留学してみたらすごく楽しい。もちろん辛いこともたくさんありますが、これからの人生で絶対に役立つ経験ができるので、諦めずに先を見据えて頑張ってください!

アメリカ渡航前にかかった費用

航空券	24万円	過去にESTA(ビザ免除プログラム)を申請し承認されたことがある場合は、大使館での面接は免除されます。
ビザ申請(面接免除)	3万円	
海外旅行保険料	9万円	
健康診断・予防接種	3.7万円	

留学先にスペインを選んだ理由は何ですか

私は大学1年生の頃からオンラインでスペイン語を学んでいました。世界中で広く使用される言語を習得することは、将来の仕事や旅行など様々な場面で有利になり、自分の世界が広がると考えたからです。サラゴサ大学はヨーロッパを中心に様々な国の留学生が在籍しているので、多様な文化に触れながらスペイン語を学べると思い、ここを選びました。

学習と生活の様子はいかがですか

私は経済経営学部のキャンパスに通っています。授業形態は日本と違い、各科目1週間に2回ずつ行われ、1コマが2時間です。サラゴサ大学の授業は福島大学よりも理系の傾向が強く、あまり数学が得意ではない私にとってはハードですが、先生方は質問にも毎回快く応じてくれますし、フレンドリーで接しやすい方が多いと思います。寮は1人部屋で、お風呂などは共有。キッチンはなく、食堂で3食提供されるのですが、こちらの料理は油が多くて、最初は胃を痛めてしまいました。スペインには1日5食の食文化があり、平日は夕食が21時にスタートするんです。遅くに食べるとあまり眠れないのですが、食べないわけにもいきません。また、シエスタといって、13-15時の間で仮眠をとるという文化もあります。その時間に合わせて用事を済ませたくてもお店が閉まっているのでそこは不便だなと感じています。

他に日本との違いを感じることはありますか

スペイン人は自分の意見をしっかり持っていると感じています。納得がいかないことは主張するし、表現も豊か。アラゴン州最大のお祭りである「フィエスタ・デ・ピラル」に参加したときには、広場に集まった人たちが全員で国歌を歌い、一体感を持って全力で楽しんでいました。日本では見ることでできない光景だったと思います。



期間中は街中が華やかな雰囲気につつまれて学校の授業も休みになります。フレンドリーでオープンなスペインの人たちはとにかくお祭りが大好きです!

スペインでかかっている費用(月額)

収入 15.8万円	支出 14.1万円
仕送り 5万円	住居費(寮) 12万円
JASSO奨学金 8万円	食費 8千円
貸与奨学金 2.8万円	交際費 1万円
	通信費 3千円



Spain
いなか かなこ
椎名 可南子さん
経済経営学類3年
2023年9月からスペインの
サラゴサ大学に
交換留学中

留学して良かったことを教えてください

3年生のこの時期に日本を離れ、英語とスペイン語だけで生活して、集中して勉強して...日々自分を追い込んでいますが、「私、めっちゃ頑張っているな」と思えることが嬉しいですね。何より、世界中に新しい友人が出来て、みんなの国の文化を知ることができて良かったです。一番好きなことは友人たちのおしゃべりなのですが、今は新学期が始まったばかりなので、日々新しい出会いもあり、本当に毎日が楽しいです。近くの公園を散歩しながら新しい発見をしたり、寮のジムに行ったりと、いままでやったことがないことにチャレンジしながらスペイン語の学習に励んでいます。



さまざまな国籍の友人たち。学生交流ミーティングや、イベントが頻繁に開催されるので、友達の輪がどんどん広がります!

最後に、今後の目標と後輩へのエールをお願いします

目標はスペイン語の習得です。会話のスピードに追いつけないことが多いので、今後はネイティブのペースについていけるようになりたいです。そして英語での授業も、ギリギリの点数ではなく、良い評価を得て単位を取得することを目指しています。

留学すればカルチャーショックを感じこともあるかもしれませんが、慣れれば必ず楽しくなりますので、一人で辛いと感じたり、英語が上手く話せなくて落ち込んだとしても、閉じこもらずに困難に立ち向かってください。そして、留学を選ばなかった場合でも、これまでに努力したことや語学のスキルは無駄にはなりませんので、諦めずに目標に向かって頑張ってください。



英語学習の新たなステージへ

C1 project

C1projectはどのようなプログラムですか

C1 Projectは、CEFR C1レベル(英検1級に相当するレベル)の試験スコア取得を目標に、英語圏の大学や大学院での学習や研究に必要な4技能を徹底的に鍛えるインタラクティブな自主学修プログラムです。

CEFRのC1って何ですか

CEFR(セファール: Common European Framework of Reference for Languages)は語学力の世界基準で、外国語の熟達度を6つのレベルに分けて評価しています。C1は上から2番目に高いレベルで、熟練した言語使用者として分類されています。



勉強会へ参加するには

勉強会への参加を希望する方には、担当者による面談を行っています。面談は予約制となりますので、QRコードよりメールでお申し込みください。勉強会についての質問などがありましたら、国際交流センターにお問い合わせください。

面談予約用QRコード



音読のすすめ

勉強会への参加を検討されているみなさん、ぜひ一度見学してみてください。きっとある光景に驚かされます。複数の学生が手を上げて音読の番を競う様子です。音読する学生には、ネイティブ並みの発音の人もいれば、何回も言い直しながら、やっと一段落分の文書を最後まで読みきる人もいます。私は、みなさんの躓いたところや、日本人母語話者に多く見られる共通の問題点をリアルタイム(間を置かず)に指摘し、その上で、私のバージョンを聞かせます。なぜなら、大学生の場合、とりわけ自ら志願して音読する場合、思春期の中学生のように周りを意識してわざと日本式に発音するのと意味合いが違います。間違えて知覚した発音で読んでいるので、訂正的な指導を明示的に繰り返さないで改善が困難だと考えるからです。



初めは躊躇していた学生も継続することにより自信を持って発言できるようになります。

さらに、正しい発音が定着するように、文を解説する際、私の方から句単位、節単位もしくは文単位でさらに読み聞かせます。それは、通訳訓練のテクニックの一つであるサイト・トランスレーションの手法です。前から解説することにより、リスニングにおいても理解度が向上する効果があるとされています。一方、英語母語話者の音韻能力と読解力の相関が示された研究もあります。音韻能力のなかで、英語のリズムのベースになる音節を正しく切ることができるかどうかによっては、読むスピードが左右される研究結果があります。音読は、スピーキング力を鍛える上で有益だけでなく、リーディングとリスニングの力を伸ばす効果もあります。ぜひ、みんなで一緒に音読の楽しさを発見する旅へ一歩を踏み出しませんか。

国際交流センター 副センター長 何 敏



勉強会は月～金曜に開催しています。毎週水曜日は理工に特化したテーマで授業を行っています。

語学学習以外にもイベントを企画しています



交換留学経験者による留学体験や福島大学に留学中の学生による自国文化や協定校の紹介を定期的に開催し、留学に関する情報を提供しています。



海外からの講師をお招きして英語で講演をいただくこともあります。英語で行われる質疑応答は、普段の学習の成果を体験できる良い機会となります。

Testimonials 01

目標達成しました

共生システム理工学類4年
大関 優希さん

大学院進学のためにTOEICが必要であると知り、勉強をしようと思ったことが参加のきっかけです。2年生の前期に初めてTOEICの公開テストを受験しましたが、全く点数を取ることができませんでした。自分一人で勉強することに不安を感じていた頃、同級生にC1 Projectの話聞き、夏休みに国際交流センターで面談を受け、2年生の後期から参加しました。勉強会ではIELTSやケンブリッジ英検などの演習問題を解くのですが、問題が解けないことや他の参加者よりも発音などの間違いが多かったことから挫折しそうになりました。しかし続けていくにつれて、語彙が増えて発音も改善され、文章の内容が頭に入るようになり問題も解けるようになっていきました。そしてTOEICの点数が向上し、目標であった大学院合格もできました。今後はC1達成を目標に頑張っていきたいと思っています。

Testimonials 02

大学院生もぜひ!!

共生システム理工学研究科2年
館野 真悠さん

私は理工の大学院生で、研究活動中心の毎日を過ごしています。科学の世界では英語が共通語であり、英語ができると論文の読み書き、国際学会での発表など色々な場面で有利です。勉強会では先生が様々な質問(「このthatは何を示している?」「この単語を言い換えて何?」など)をしますが、家に帰って質問されたことを深掘りして勉強しているうちに、英語学習が「大変なもの」から「楽しいもの」に変化していきました。参加し始めてまだ1年ですが、語彙力・読解力が自分でも驚くほど向上したのを感じます。また、この勉強会では発音・アクセントを重視しているので、話す力・聞く力を特に伸ばしたかった私にはとても良い環境でした。学会発表の帰りに海外の院生から話しかけられた際、拙いながらも英語で返答でき、とても嬉しかったことを覚えています。これからも学習を続け、研究活動に活かしたいと考えています。

Testimonials 03

Pulse-racingでSpine-tinglingな勉強会

人間発達科学学類3年
高橋 幸陽さん

先日の勉強会での出来事です。ここでは、私の思いもよらなかった英語の表現が飛び交いましたが、それは英語を専攻している学生からではありませんでした。私は英語科に所属しており、将来は英語の教員を目指しています。英語の運用力については人一倍高くあらねばならないと自負していますが、英語を専攻していない学生からの発言に学び、思わず「英語力に、学類や学年は関係ない」と感じました。勉強会には、学類、学年、英語力問わず様々な学生が参加し、CEFR C1レベルの英語力を目標に切磋琢磨しています。全員が試験のために英語を勉強しているというわけではなく、それよりも、「英語ができるようになりたい」と本気で思う学生が勉強に励んでいます。学類や学年に関係なく、全員が本気で英語に取り組める環境に感謝し、今後も自身の英語力向上に取り組んでいきたいと思っています。



卒業までにTOEICで945点以上!



理系の皆さんに参加をおすすめします。



CEFR C2の取得を目指します。

／ コウリュウ、ココカラ ／
国際交流センターの紹介
Introduction of international center



国際交流イベント

定期的に日本人学生と留学生が交流できるイベントを企画しています。毎年春と秋には新入留学生の歓迎会が開催され、毎回多くの留学生と日本人学生が参加しています。



国際交流プログラム

海外から学生を招き、日本人学生と交流しながら福島について学ぶ短期プログラムを実施しています。参加することで、異文化理解を深めコミュニケーションスキルを向上させることができます。



留学生のサポート

留学生の生活や学習の相談、在留資格に関することや各種手続き、奨学金の案内、地域のイベント紹介などを行っています。



図書の貸し出し

留学や語学検定試験を受験する際に参考となる図書や留学生が日本語を学ぶための図書、英文書籍などを貸出しています。貸出期間は1人1冊1週間です。



各種相談

窓口では、短期・長期留学や語学学習などの相談を随時受付しています。予約の必要はありませんので、お気軽にお立ち寄りください。



メールリスト

国際交流に関する各種情報を配信しています。希望する方はQRコードよりご登録ください。本文に学籍番号・学年・氏名、メールアドレスを記載して送信してください。(本学の学生のみ)



メールリスト登録用QRコード

福島大学国際交流センター

国際交流センターは、国際交流の窓口として学生の皆さんのサポートやイベント等の情報発信をしています。本学と学術・学生交流協定を締結している大学の情報や留学の報告書なども閲覧することができます。

窓口受付時間 平日 9:00-12:30 / 13:30-17:00

☎ 024-503-3067 ✉ ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

